

令和5年度を振り返って

剣道専門部

今年度より感染症対策が緩和され、コロナ禍以前に近い形での大会運営となりました。ただし、全日本剣道連盟発出の「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」は、この1年間継続と通達がありましたので、選手はマスクまたはマウスガードの着用、鏝迫り合い（接近した距離での攻防）になれば一呼吸（概ね3秒）で分かれる等の規則が継続されていました。大会前に専門部で審判講習会を実施しました。新規則が適用されて3年になるので、審判員にも浸透しており、細かい部分まで確認することができました。大会当日も特に大きな問題なく終えることができました。剣道の会場である京都市武道センターは大会2日前に冷房設備の故障がありましたが、大会当日には復旧し、冷房の効いた状態で試合を行うことができました。

今年度から地域スポーツ団体等の参加が認められましたが、結果として剣道の参加は無しでした。その要因として、競技団体にあたる京都府剣道連盟から府内の道場への周知がなされていなかったこと等が挙げられます。来年度以降も地域スポーツ団体等の参入が見込まれるので、剣道連盟との連携を密にしていきたいと思えます。

来年度は近畿大会が京都府で開催になります。今年度開催の和歌山県へは、専門委員長の他、競技部長、審判長が視察として大会前日の会議から参加し、会議の進め方、当日の運営の方法などを確認しました。その中で感じたのが、近畿中体連剣道専門部が発出している大会申し合わせ事項を京都府内の役員に周知徹底させることです。大会前に選手が使用する竹刀検量が実施されるのですが、京都府の選手が提出した竹刀が検量で不合格となり没収されるケースが多数ありました。また、選手が足に付けるテーピングやサポーターにも規定があるのですが、規定違反のサポーターをしている選手がいました。この2つのケースについて当該校の監督に確認すると、「京都府では認められた」とのことでした。来年度は我々が出場選手の使用する道具のチェックをする側になります。他の部署にも言えることですが、担当者任せにするのではなく、チェックの基準を明確にし、全体のものにしなければならぬと感じました。

剣道部顧問も前回の京都大会から大きく変わり、コロナ禍で以前のような学校間の交流が制限されたので、他ブロックの先生が分からないという人が多いです。来年度の近畿大会を機に、京都府中体連剣道専門部が一つにまとまり、他府県の方々をお迎えする立場であることを自覚して、運営にあたりたいと思えます。

府総体は、男子団体で、1位・亀岡、2位・久御山、3位・白糸、男山第三、女子団体で、1位・久御山、2位・嵯峨、3位・北城陽、音羽、男子個人で、1位・宮崎 翔偉（久御山）、2位・志摩 昂哉（北城陽）、3位・高島 耀輝（北城陽）、齊藤 和貴（桃山）、女子個人で、1位、山根 優希菜（久御山）、2位・田村 菜穂子（太秦）、3位・隅田 千咲（北城陽）、磯合 希美（加茂川）という結果でした。近畿大会では、女子個人で田村選手が2位入賞を果たしました。

今後取り組まなければならない課題について、全体としての競技力の低下が深刻化していることが挙げられます。また競技人口の減少（特に・チーム数の減少や女子の競技者の減少）に対して、技術指導が可能な教職員の、剣道部がある学校への異動や、未経験でも剣道に興味を持ってもらい指導できる教職員を増やすこと、技術指導が可能な教職員の競技力向上と審判技量の向上があげられます。その顧問の先生方への支援として、生徒も教職員も一緒に講習を行っています。また、京都府競技力向上対策本部にお力添え頂き、他府県から強豪校を招いての錬成大会なども実施しております。

最後に、来年度も競技の普及、競技力の向上に努め、さらに取り組みを継続し、発展させていきたいと思えますので、今後ともご指導とご協力の程、よろしくお願い致します。

令和5年度 京都府中学校総合体育大会 結果報告用紙

7月31日 17:00

専門部名(種目)	剣道	7月31日(月)大会1日目	会場	武道センター
----------	----	---------------	----	--------

男子団体成績

学校名

1位 亀岡 中学校
 2位 久御山 中学校
 3位 白糸 中学校
 3位 男山第三 中学校

亀岡 白糸 久御山 男山第三

男子個人成績

氏名 学年

1位 宮崎 翔偉 3 久御山 中学校
 2位 志摩 昂哉 3 北城陽 中学校
 3位 高島 耀季 2 北城陽 中学校
 3位 齊藤 和貴 3 桃山 中学校

決勝リーグの記録

	志摩	齊藤	宮崎	高島	得点	勝数	本数	順位
志摩	△	メ	△	メ	2	2	3	2
齊藤	△	△	△	△	0	0	0	4
宮崎	△	△	△	△	3	3	6	1
高島	△	△	△	△	1	1	1	3

女子団体成績

学校名

1位 久御山 中学校
 2位 嵯峨 中学校
 3位 北城陽 中学校
 3位 音羽 中学校

嵯峨 音羽 久御山 北城陽

女子個人成績

氏名 学年

1位 山根 優希菜 2 久御山 中学校
 2位 田村 菜穂子 3 太秦 中学校
 3位 隅田 千咲貴 2 北城陽 中学校
 3位 磯合 希美 2 加茂川 中学校

決勝リーグの記録

	隅田	磯合	田村	山根	得点	勝数	本数	順位
隅田	△	△	△	△	1	1	1	3
磯合	△	△	△	△	0	0	0	4
田村	△	△	△	△	2	2	3	2
山根	△	△	△	△	3	3	3	1

※上記以外の結果(ベスト8以上を必ず記入して下さい。準々決勝と明記し回戦で標記しないで下さい。)

ゾーン決勝

男子 A 宮崎 翔偉(久御山) ○ - △ 伊東 秀悟(嵯峨)
 個人 B 志摩 昂哉(北城陽) ○ - △ 池田 航平(木津)
 C 齊藤 和貴(桃山) ○ - △ 坂口 翔太(太秦)
 D 高島 耀季(北城陽) ○ - △ 上垣 咲人(木津)

女子 A 田村 菜穂子(太秦) ○ - △ 麥田 悠奈(日)
 個人 B 隅田 千咲貴(北城陽) ○ - △ 藤田 実玖(朱雀)
 C 山根 優希菜(久御山) ○ - △ 山盛 詩音(嵯峨)
 D 磯合 希美(加茂川) ○ - △ 諸木 理心(太秦)